

フレッシュトーク



雄武中学校教諭

たけはな じゅな
竹花 樹菜 (日の出仲町)

「今までの辛かった経験が全て良かった、そう思えるようになりたいです。」
昨年、教員採用試験を突破し、晴れて先生の一步を踏み出した竹花さん。
しかし、中学校時代には沢山の悩みがあったそうです。
「不安で辛い日々が続きました。そんな中、踊ることだけは好きだったので大好きなダンスで一番を目指そうと決意し、高校はあえてダンスの強豪校に入學しました。そしてダンスで勝負するための努力の仕方を学びました」と当時の様子を語ります。

「目標を達成するには、ダンス以外のことも重要になることが分かり、勉強など色々なことが頑張れるようになりました。そして厳しかった練習や競争を乗り越え、念願だったダンス部での全国優勝が果たせました。暗かった人生が一気にあかるくなっただけです」と笑顔を見せます。
「そんな風に私の力を引き出した学校に恩返しがたくて、教員を目指すことになりました。生徒に楽しいと思ってもらえる、そして教える側の役にも立てる、そんなダンス授業を実践して、形にしたいです。2年目も頑張ります！」と元氣いっぱいな竹花先生でした。

雄武町民憲章 (町民の誓い)

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

▼ 4 月は異動の季節です。私も、広報から離れることが決まりました。私のつたない取材で、ご迷惑をおかけしていたのに快く応じていただいた皆さまには感謝しかありません。皆さまと触れ合えた時間はとても貴重で楽しいものでした。ありがとうございました。(結城)

◆編集後記

Editor's note

▼あたたかい日が続き、ようやくフキノトウを見かけるようになりました。4 月を迎え新しい年度になり、新しいことが始まる時期です。広報担当も結城から大辻に変わります。取材等で皆さまのところへお邪魔することもありますので、どうかよろしくお願い致します。(内宮)